



校長 佐々木 希久子

いよいよ卒業です

3月19日に卒業式を举行します。新型コロナウイルス感染症予防措置のため、昨年度に引き続き、今年度も来賓の参加なしの卒業式となります。今年度の卒業生は94名です。昨年度と異なるのは、在校生が各教室からオンラインで参加することです。学校も進歩しました。

ちょうど1年前の学校だより（令和2年3月号）で、イタリアのある高校の校長先生の言葉を紹介しました。

冷静さを保ち、集団の妄想にとらわれずいつもの生活を送ってください。私たちには現代の医学があり進歩し、正確になりました。社会と人間性という最も大切な財産を守るべく、合理的な考えをもちましょう。

1年前は突然の臨時休業で学校生活も社会生活も断ち切れ、家の中で過ごすことを余儀なくされました。あれから1年、世界中で人間は危機を乗り越えながら、同時に未知のウイルスについてたくさんのことを解明してきました。その成果として、ウイルスから身を守るために有効であるとして、私たちは手洗いをし、三密を回避し、マスクを着用して健康を保ってきました。今ではワクチンもでき、世界各地で接種が始まっています。

上の言葉には「社会と人間性が最も大切な財産である」とあります。

人間性とは理性であり、思い遣りであり、温かさであり、誠実さであると考えています。社会は人と人とのつながりで成り立っています。人間は、人間性があるからこそ人とつながり、多くの人間の行動と努力と願いによって社会を成長、発展させることができ、そしてその社会が私たちが豊かにしてくれるのです。

港南中生には、次のステージに進んでも人と人とのつながりを大切にして、多くの人と仲良く過ごしてほしいと切に願っています。

来年度に向けて

令和3年度は4月6日に始業式を行います。4月からの学校生活も新型コロナウイルス感染症予防のため、引き続き、手洗い、マスク着用、三密回避を実施していきます。健康に留意して、互いに思いやる心をもって過ごしていただきたいと考えています。

運動会や学芸発表会、修学旅行、移動教室などの各学校行事などは、どのようになっていくのかは感染状況によるので、何も確かにお約束できることはありませんが、できるだけ、中止や延期などをしない、できることをできる範囲で精いっぱいやるということを掲げてまいりたいと考えています。

港南中学校では、来年度も引き続き、学年の全員の先生が全員の生徒の担任となって、生徒の皆さんとともに過ごしてまいります。生徒の皆さんにはいろいろな先生と仲良くしていただきたいと思うと同時に、気軽に相談できる先生を見つけてもらいたいと思っています。

一人でも多くの生徒が笑顔で学校生活を過ごせるよう、通わせてよかったと、保護者に笑顔で思っていただけるよう、地域の方々からあってよかった学校だと笑顔で仰っていただけるよう、そんな学校を目指し、引き続き教職員一同しっかりと取り組んでまいります。